



四 気 折 々

川越町立川越中学校
学校だより第28号
令和4年10月25日
(新人大会結果報告)

四気＝川越中校訓 「 やる気 ほん気 こん気 げん気 」
学校教育目標 『 自立した生徒の育成 -自律・調和・創造- 』のもと
・自分を大切にする ・他者を大切にする ・粘り強くやり切る 生徒
・人を大切にする ・安全で安心できる ・地域や保護者とともにある 学校 づくりを目指します

10/14(金)・15(土) 『三泗地区中体連新人大会』結果報告！

最後まで粘り強く戦い、ひたむきに一生懸命にボールを追い、仲間とともに全力で頑張った姿は、感動そのもの。全力でやりきったからこそ、そこには悔し涙があるのだと思います。必ず、涙の数だけ強くなれます！流した涙の数だけ成長できると思います。

新人大会前に発行した「学校だより第25号（新人大会の紹介）」も記載した言葉です。

『 **競技の中に生活があり、競技の外に試合がある** 』と思います。そして、『 **全力でやりきったからこそ、そこには悔し涙がある** 』と思います。『 **涙の数だけ強くなれます！流した涙の数だけ成長できる！** 』と思います。この悔し涙をどう次につなげるかがもっと大切なのです。

この言葉は、「普段の学校生活の中での過ごし方の中に競技で向上できる要素があり、競技の中に普段の生活の要素が出る」ということを表しています「競技の中に生活があり、競技の外に試合がある」。学校生活をまじめに一生懸命に取り組むこと、仲間を大切に、仲間とともに力を合わせて頑張ることが必ず部活動にもつながると思います。部活動での結果は、必ず普段の部活動の取り組みにもつながっていると思います。大会を通じて「悔し涙」をいっぱい流した人もいます。いっぱい流した悔し涙を、どう次につなげるかも自分次第。チーム次第だと思います。今回の通信の内容は、川越中学校ホームページから抜粋した内容から紹介しています。

【軟式野球部】

- ◆Cブロック1回戦 対 大池・三重平合同 7-0 ブロック決勝進出
- ◆Cブロック決勝 対 菰野 10-0 ブロック優勝決定！



2日間とも四日市市北条野球場にて新人大会が行われました。大会は4・5チームを4ブロックにわけて4会場にて試合が行われました。日中は暑いくらいの秋晴れの中、川越中学校の選手は10名の選手で全力で頑張りました。夏の中体連大会までは、チームの主力であり精神的な柱でもあるメンバーである3年生の先輩たちが引退をして2ヶ月。メンバーは10名と大会出場条件ギリギリという人数のチーム編成ですが、2年生は、3年生チームの時も試合経験が豊富なメンバーが揃っています。1年生もチカラのあるメンバーが揃っています。昨日の1回戦。相手は合同チーム。かなりチカラのあるメンバーが揃っています。しかし、2年生ピッチャー2名の完璧な継投で、対戦相手を完封で抑える熱投でチームに勢いを与えてくれました。キャッチャーもすばらしいボールで相手の盗塁を押さえます。守備も安定した守りを見せてくれました。ブロック決勝では初回から3点を先取する試合展開で、良く打ち、良く守り、良く投げ、よく走る野球で勝ち上がりました。ブロック優勝おめでとう！チーム内でもよく声が出るチームです。みんな普段の練習からしっかりと取り組めるメンバーばかりです。これからのチームの成長と、選手一人ひとりの成長が本当に楽しみです。頑張れ川中野球部！ファイト！



【男子バドミントン部 女子バドミントン部】

- ◆男子団体戦 決勝 対 常磐 1-2 惜敗 準優勝 ◆女子団体戦 決勝 対 常磐 3-0 勝利で優勝！
- ◆男子個人戦 2年生男子2名、1年生男子1名ベスト8進出
- ◆女子個人戦 2年生女子2名ベスト8進出 2年生女子1名第3位！



10月15日(土)川越中学校体育館にて新人大会が開催され、団体戦と個人戦が行われました。三泗地区でバドミントン部として活動をしている学校は、川越中学校と常磐中学校の2校です。しかし、個人戦では多くの学校から選手が出場します。学校外で校外活動としてバドミントンを頑張っている本当に技術レベルの高い選手ばかりです。女子の団体戦は川越中学校がすべての試合において、素晴らしい試合をすすめてくれました。普段の練習で技能を高めた全員が今の実力をいかんなく発揮して、3-0で団体戦優勝をしました。おめでとうございます！男子バドミントン部は、3年生の先輩と同じく、小学校からのバドミントン経験のない選手ばかりです。しかし、毎日の練習をこつこつと頑張れる選手ばかりです。そのまじめに取り組んできた練習の積み重ねの成果を発揮して、相手に気持ちで負けることなく全力で戦いました。そして大善戦をしました。結果は1-2で惜敗。準優勝でした。個人戦でも女子チーム、男子チームとも出場した選手全員が一生懸命に取り組みました。試合だけではなく、コロナ感染症対策として、試合間での扉の換気では、川中みんなで手伝ってくれます。体育館コート8面いたるところには、川越中学校の選



手が男女とも主審・線審・スコア等みんなが率先して取り組んでくれました。試合だけではなく、このようなところにも川越中学校バドミントン部としての強さを感じ取ることができました。試合と同じく、人のために全力で頑張る川中バドミントン部の姿が本当にステキでした！

【ソフトテニス部】(団体戦・個人戦)

- ◆ 1回戦 対 菰野 2-1 勝利 ◆ 2回戦 対 南 2-1 勝利 ベスト4 進出！
- ◆ ベスト4 準決勝 対 朝日 0-2 惜敗 しかし、三泗地区で堂々の団体戦第3位です！
- ◆ 個人戦は1回戦 8ペア中、7ペアが2回戦へ進出。3回戦に3ペアが進出(ベスト32)しました。



四日市ドームで2日間団体戦と個人戦に挑みました。ソフトテニス部の毎日の練習を見て感じる。それは、練習をフットワークから先輩がしっかりと指示を出し、チームとして練習が統一されていて、チーム一体感のある練習ができています。練習時の練習間の切り替えもしっかりとできるチームです。チーム全員が目的意識を持って、全員が動いている。全員で取り組んでいるという印象を強く受けました。やっぱり普段の練習から、丁寧にきちんと取り組むことができるチームは絶対に強くなります。強くなる条件がいっぱいあるのがソフトテニス部です。これは3年生の先輩たちにも同じことが言えました。しっかりと3年生の思いを2年・1年が引継いでいます。大会では、1回戦から大接戦。1回戦を2-1、2回戦も2-1で勝ち上がる快進撃で念願の団体戦三泗地区ベスト4に進出です。決勝進出を目指した準決勝では、強敵の三泗地区第1シードの朝日中学校です。出場している選手も、応援している選手もみんなで全力で頑張りました。結果は惜敗。しかし、堂々の団体戦第3位です。やったぜ！川中ソフトテニス部！みんなよく頑張ったね！これからもみんなで頑張るチームとしての成長が本当に楽しみです。個人戦では、1回戦を8ペア中、7ペアが勝ち上がりました。2年生だけでなく、1年生も一生懸命にボールを追い、ボールをつないで頑張りました！

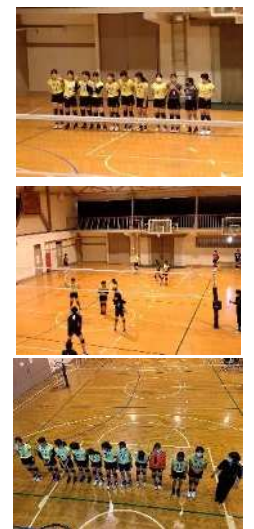


【女子バレーボール部】



- ◆ 1回戦 対 塩浜 2-0 勝利 ◆ 2回戦 対 菰野 1-2 惜敗

港中学校体育館で1回戦からの試合に臨みました。3年生の先輩たちと一緒に頑張った試合から2ヶ月が経過しました。お世話になった3年生の先輩たちが引退しても、川中女子バレーボール部のスタイルは変わりません。コート選手も、ベンチ選手もみんなで声を出して出しあい、プレミスをしてみんなで声をかけあって、元気よく全力でプレーをする姿は川中女子バレーボール部の強さだと思います。1回戦は、対塩浜中学校。最初からチームみんなで元気なプレーで勢いがあります。チームみんなの頑張りで1回戦を突破。2回戦は三泗地区第1シードの強敵の菰野中学校戦です。3年生の先輩と同じく、コート選手が一生懸命にボールを拾い、一生懸命にボールをつなぎます。得点差を離されても本当に粘り強く頑張ります。小学校からのバレーボール経験のあるメンバーが2名のチームです。みんな中学校から始めたばかりのチームが第1シードの菰野中学校に大善戦。1セット目を先取！しかし2セット目からは、技術がワンランク上の菰野中学校が得点を積み重ねていきます。でも川中のメンバーはあきらめません。最後の最後まで全力で頑張りましたが惜敗。3年生の先輩たち同様に見ていて応援したくなる一生懸命なプレーを続けてくれました。本当に大善戦です。これからのチームの成長と、個人個人の成長が本当に楽しみです。頑張れ川中女子バレーボール部！ファイト！！



【男子バスケットボール部】

- ◆ 2回戦 対 三重平 44-39 勝利 ◆ ベスト8 3回戦 対 八風 44-45 惜敗



四日市メリノール学院体育館にて、2回戦から出場。夏の大会では3年2年が中心となり三泗地区第3位で桑員地区2位チームと県大会出場をかけたプレーオフで敗れ県大会出場を目前で逃しました。3年生の悔しさと真面目で一生懸命頑張ってきた姿をしっかりと受け継いだ2年・1年が試合に挑みました。夏休み後半の2年生大会で3位となり、新人大会の第3シード権を獲得しました。勝ち取った第3シードチームとしてのプライドを持って取り組んだ大会。マークもプレーでの当たりでもプレッシャーを受けながらも2回戦を勝ち上がりベスト8進出。ベスト4進出をかけた一戦は、八風中学校。一進一退の好プレーが続きます。お互い必死にボールを追い、一生懸命にゴールを目指して頑張りました。残念ながら1点差での惜敗。悔し涙をながすくらい気持ちの入った好ゲームでした。この悔し涙は絶対にチームを高め、個人としても成長をしていくきっかけとなる悔し涙だと思います。これからの川越中学校男子バスケットボール部をしっかりと応援していきます。全力で応援したくなるチームを作り、体も心も鍛え、次にしっかりとつなげてほしいと思います。fight! 川中男子バスケ部。頑張れ！



【女子バスケットボール部】

- ◆1回戦 対 西笹川中学校 91-18 勝利 ◆2回戦 対 大池中学校 61-18 勝利 ベスト8 進出
◆ベスト8 3回戦 対 四日市メリノール学院中学校 8-97 惜敗



朝日中学校会場で試合に挑みました。3年生の先輩たちとともに戦った夏の三泗地区大会では第3位という素晴らしい結果を残すことができました。しかし、県大会に出場はできませんでした。その悔しさを持って、新チームでも1・2年生が3年生のひたむきで一生懸命な、攻撃力のある粘り強いバスケットボールを受け継ぎ、走るバスケットボールを普段の練習からしっかりと取り組んできました。1回戦・2回戦と対戦相手を圧倒し、力強いバスケットボールで勝ち上がってきました。ベスト8に進出した対戦相手は、この夏の全国バスケットボール大会で2年連続優勝の四日市メリノール学院中学校です。チーム一丸となってひたむきに一生懸命なバスケットボールで最後まであきらめずに戦いましたが、まだまだ力及ばず惜敗。しかし、明日からにつながる実り多い試合となりました。この悔しさをしっかりと今後につなげてくれると思います。がんばれ、川越中学校女子バスケットボール部！いっぱい練習をして、いっぱいいっぱいしんどい思いもしながら頑張ってください！期待しています1ファイト川中女子バスケットボール部！！



【男子バレーボール部】

- ◆1回戦 第2シードの試合なし ◆2回戦 対 内部中学校 2-0 勝利 ベスト4 進出決定
◆3回戦準決勝 対 菰野中学校 1-2 惜敗 3位決定戦へ
◆3位決定戦 対 大池中学校 2-0 勝利 三泗地区第3位決定!



夏の中体連大会は、桑員地区2位チームとプレーオフにて県大会出場目の前で残念ながら惜敗。その7月26日から2ヶ月半。男子バレーボールは新チームとして1・2年生で日々の練習をしっかりと目標を持って取り組んできました。夏の大会でも試合経験をしっかりと重ねてきた2年生が中心に1年生とともに、3年生の先輩の意思をしっかりと受け継ぎ頑張ってきました。三泗地区の第2シードとして2回戦から登場です。2回戦は内部中学校との対戦を、2-0でストレート勝ち。ベスト4進出。そして今日、準決勝の菰野中学校戦。一進一退の大接戦。小学校から経験豊富な対戦相手に対しても、全員が中学校から始めた川越中学校の生徒は、チーム力で頑張りました。残念ながら1-2で惜敗でしたが大善戦。気持ちを切り替えて「3位決定戦」に挑みました。対戦相手は大池中学校。2-0で勝ち上がりました。堂々の三泗地区第3位です！おめでとうございます！普段の練習から一生懸命にまじめに練習に取り組むことができる男子バレーボール部。あいさつも、みんなが気持ちよくできるチームです。これからが本当に楽しみな男子バレーボール部。胸を張って堂々の3位の表彰をいただきました。やったぜ！川中男子バレーボール部！



【卓球部】 ◆団体戦結果 2回戦 対 内部中学校 1-3 惜敗

- ◆個人戦の主な結果 ベスト3 2年生1名 ベスト1 6 2年生1名

ベスト8 2年生1名



霞ヶ浦体育館にて団体戦・個人戦が14日（金）に行われました。夏の大会で今回の新人大会のシード権を決定する大会で準優勝を勝ち取り、新人大会団体戦第2シードで今回の大会を迎えました。体調不良等で欠席もいる中、チームみんなで頑張りましたが、2回戦で内部中学校を相手に1-3で惜敗。しかし、団体戦後の個人戦では、日々の一生懸命でまじめに取り組んできた練習の成果を発揮し、出場した選手それぞれが全力を出しきって頑張ってくれました。そして、一番印象に残っているのは、個人戦の応援です。どの学校よりも一生懸命に頑張っているチームの仲間大きな拍手と励ましの言葉がけなど、いっぱいの素敵な姿を見ることができました。これも川越中学校卓球部の強さと伝統だと思います。この悔しさと、自信となった経験を、次の大会に向けてしっかりとつなげてほしいと思います。頑張れ川越中学校卓球部！ファイト！



【陸上競技部】 <入賞者の記録と結果> ◆1年男子100m 1位12秒42 5位13秒03 ◆

1年男子1500m 2位4分22秒27 6位4分37秒89 ◆男子200m 2位2年生 25秒63

◆男子800m 1位2年生 2分11秒43 6位2年生 2分31秒93 ◆

1年女子800m 3位 2分43秒24 ◆女子200m 4位 2年生 31秒71 ◆

女子800m 2位1年生 2分30秒14 4位2年生 2分39秒82 5位2年生 2分40秒91 ◆



陸上競技大会は14日（金）1日のみ、四日市中央緑地陸上競技場で大会が開催されました。秋晴れの中、絶好の陸上競技日和で、選手はいきいきとした表情で競技に取り組んでいました。1・2年生がトラック競技、フィールド競技、跳躍競技、投てき競技に、それぞれの今出せる全力の力を出し切り、どの競技においても素晴らしい結果を残してくれました。表彰を授与されることはもちろん素晴らしいことですが、その競技に全力を出し切る姿が一番かっこよく、一番素敵でした。みんな本当によく頑張りました。川越中学校として、中体連にかかわる三四地区大会・県大会そしてその上につながる陸上競技大会への出場は、川越中学校陸上競技部所属の生徒と川越町陸上少年団を中心とした学校外で陸上競技に頑張っている生徒と一緒に大会への参加をしています。中学校部活動と地域スポーツ少年団等の活動と現在では活動の拠点をしっかりと分けて実施しています。しかし、両方の活動をしている子どもたちは川越中学校の大切な子どもたちです。今回の大会でも1つの川越中学校のチームとして参加をしています。令和6年度まではこのよう活動を継続しますが、川越中学校としてしっかりと支え、応援をしていきます。

陸上競技大会は14日（金）1日のみ、四日市中央緑地陸上競技場で大会が開催されました。秋晴れの中、絶好の陸上競技日和で、選手はいきいきとした表情で競技に取り組んでいました。1・2年生がトラック競技、フィールド競技、跳躍競技、投てき競技に、それぞれの今出せる全力の力を出し切り、どの競技においても素晴らしい結果を残してくれました。表彰を授与されることはもちろん素晴らしいことですが、その競技に全力を出し切る姿が一番かっこよく、一番素敵でした。みんな本当によく頑張りました。川越中学校として、中体連にかかわる三四地区大会・県大会そしてその上につながる陸上競技大会への出場は、川越中学校陸上競技部所属の生徒と川越町陸上少年団を中心とした学校外で陸上競技に頑張っている生徒と一緒に大会への参加をしています。中学校部活動と地域スポーツ少年団等の活動と現在では活動の拠点をしっかりと分けて実施しています。しかし、両方の活動をしている子どもたちは川越中学校の大切な子どもたちです。今回の大会でも1つの川越中学校のチームとして参加をしています。令和6年度まではこのよう活動を継続しますが、川越中学校としてしっかりと支え、応援をしていきます。



【第75回 三重県中学校陸上競技大会 10月15日（土）・16日（日）】
＜大会の入賞者の記録と結果＞

◆女子2000m 第5位入賞 1年生 6分43秒03 三重交通Gスポーツの杜伊勢 陸上競技場にて



※ サッカー部の新人大会の頑張りをHPにアップしていませんでした。申し訳ありませんでした。全力で頑張ったサッカー部の写真も多めに紹介いたします。

【サッカー部】 ◆1回戦 対 朝日中学校 3-4 惜敗



新チームがスタートしてから、川越中学校で実施される練習試合やリーグ戦等の一部ですが、応援しながら見る機会がありました。また普段の練習の機会も同様に少ない時間でも見ることに・応援することを大切にしたいと思ってきました。新チームから多くの頑張る姿を見させてもらいました。とても応援したくなるチームです。

3年生を中心として頑張ってきた夏の中体連。あと一步のところまでベスト4を逃した悔しさを、この新人大会に向けてのチームづくりを顧問の先生と1・2年生のメンバーで取り組んできました。現在のチームは大会に参加できるギリギリの人数です。そしてチームの大半が1年生です。その中でも2年生、1年生のメンバーは、夏の中体連三四地区大会の優勝チームでもある朝日中学校との対戦に全力で戦いました。キックオフから一進一退のゲーム展開です。川越中学校が得点をして、相手も得点をして追いつく。相手が得点をして川越中学校が再度、得点をして追いつくという攻守が激しく入れ替わる展開。サッカーは球技の中でも、相手選手と接触してのボールの奪い合いが一番とっていいほどの激しさがともなう競技です。相手のプレッシャーにもひるむことなくフィールド内の11名は果敢にゴールを狙っていきます。試合中は、2年生、1年生関係なく大きな声が聞こえてきます。チームを励ます声・チームの士気を高める声・最後まであきらめないぞという気持ちのこもった声。先輩後輩関係なく、みんな声が出て、みんなで頑張れるのが川越中学校サッカー部の強さです。

結果は3-4で惜敗。しかし、最後の1秒まで全力を出し切り、気持ちを切らさず、粘り強く戦った川越中学校サッカー部に大きな拍手が送られていました。惜敗。チームのみんなが悔し涙をながしていたと聴きました。

『全力でやりきったからこそ、そこには悔し涙がある』と思います。『涙の数だけ強くなれます！流した涙の数だけ成長できる！』と思います。この悔し涙をどう次につなげるかがもっと大切なのです。次の大会がすごく楽しみです。
頑張れ！川越中学校サッカー部！ファイト！

